

財務状況

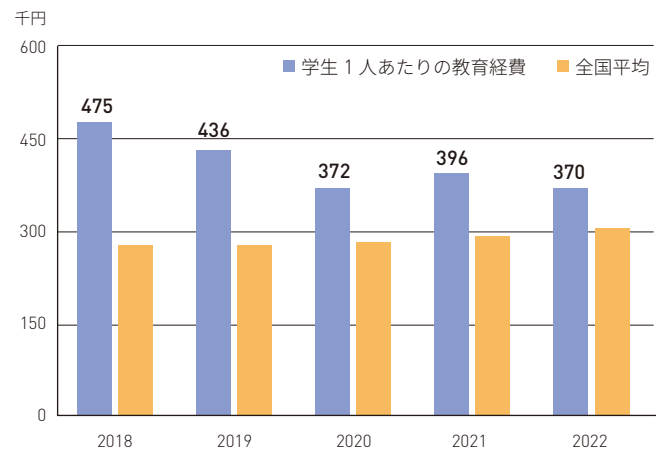
教育・研究等に関する財務状況

■ 教育に関する財務状況

学生1人あたりの教育経費と教育経費の使用用途

学生1人あたりの教育経費は、教育活動の規模を示す指標です。2022年度、学生1人あたりの教育経費は約37万円となっています。教育関係施設の外壁改修などの臨時支出があった2021年度と比べると減少していますが、全国平均の約30万円を大きく上回っています。

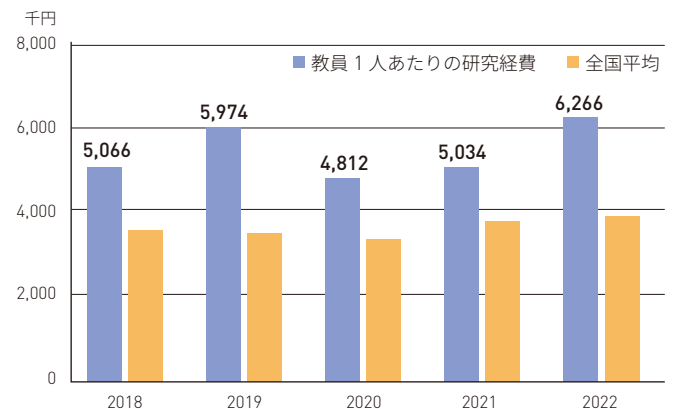
教育経費には教育用の消耗品・備品、教育目的で使用する建物の光熱水料や修繕費などが含まれていますが、教育活動に要する教員などの人件費は含まれていません。



■ 研究に関する財務状況

教員1人あたりの研究経費

教員1人あたりの研究経費は、研究活動の規模を示す指標です。2022年度、教員1人あたりの研究経費は約627万円となっています。2022年度は国立大学改革・研究基盤強化推進補助金、地域中核大学イノベーション創出環境強化事業交付金の新規採択などにより増加し、全国平均の約391万円を大きく上回っています。

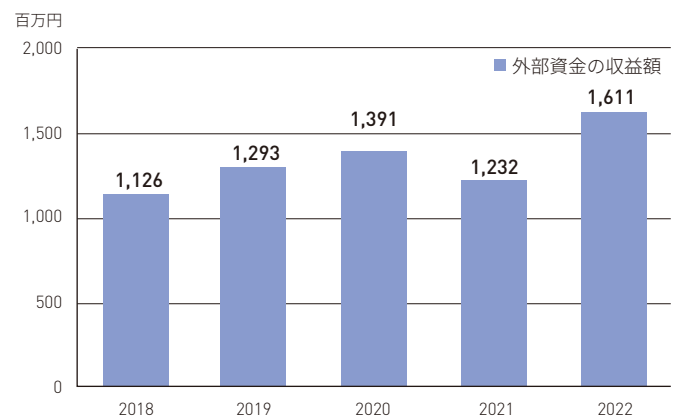


■ 外部資金に関する財務状況

外部資金について

外部資金は、大学と民間企業等との間で共同して実施する共同研究、国・地方自治体並びに民間企業等より研究若しくは事業を委託し実施する受託研究(事業)及び個人・企業・財団等から教育・研究に対する寄附金があります。本学では、外部資金プロジェクト(共同研究、受託研究等)への参画によって、高度かつ実践的な研究活動の充実・発展に努めています。

2022年度の外部資金の収益額は約16億1千万円であり、2021年度と比較し、約3億8千万円増加しています。



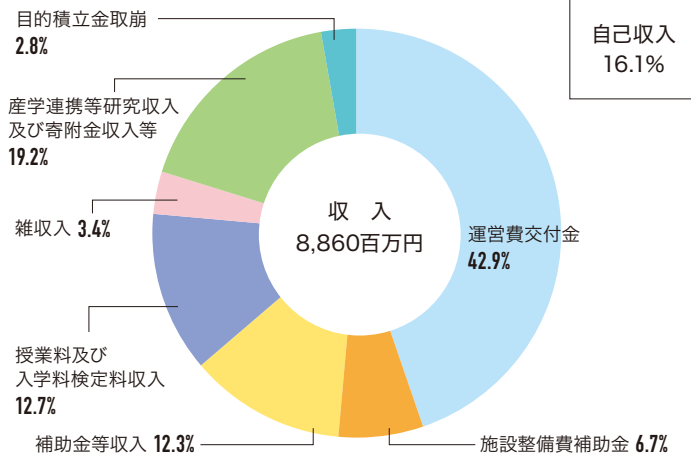
大学の財政

2023年度 予算計画

収入

(単位：百万円)

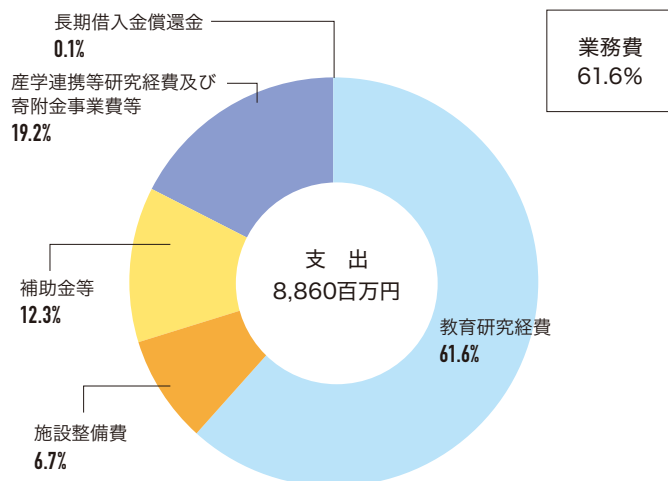
区分	金額
運営費交付金	3,802
施設整備費補助金	594
補助金等収入	1,094
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	0
自己収入	1,423
授業料及び入学金検定料収入	1,122
雑収入	301
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,701
長期借入金収入	0
目的積立金取崩	246
計	8,860



支出

(単位：百万円)

区分	金額
業務費	5,460
教育研究経費	5,460
施設整備費	594
補助金等	1,094
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,701
長期借入金償還金	11
計	8,860

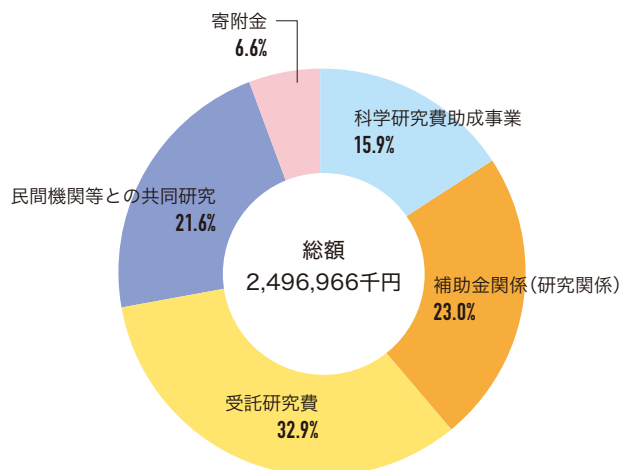


外部資金の受入状況

(2022年度)

(単位：千円)

種別	件数	金額
科学研究費助成事業	139	395,720
補助金関係(研究関係)	17	573,365
受託研究費	46	822,019
民間機関等との共同研究	218	539,426
寄附金	135	166,436
計	555	2,496,966



財務状況

貸借対照表の概要

貸借対照表は、決算日(3月31日)における財政状態を明らかにするため、決算日におけるすべての資産、負債及び純資産を記載したものです。

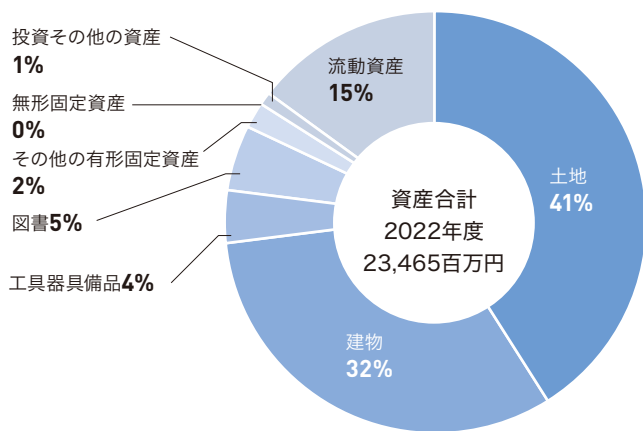
(単位:百万円)

資産の部	2021年度	2022年度	増減
I. 固定資産	20,011	19,980	△32
1. 有形固定資産	19,874	19,778	△96
土地	9,639	9,624	△16
建物	7,794	7,609	△185
構築物	459	419	△41
機械装置	0	4	4
工具器具備品	857	1,016	159
図書	1,119	1,097	△22
美術品・收藏品	0	0	-
車両運搬具	4	3	△1
建設仮勘定	-	6	6
2. 無形固定資産	135	99	△36
特許権	61	52	△9
ソフトウェア	50	30	△20
電話加入権	1	1	-
特許権仮勘定	23	16	△7
3. 投資その他の資産	3	103	100
投資有価証券	-	100	100
その他	3	3	0
II. 流動資産	2,343	3,485	1,142
現金及び預金	2,245	3,324	1,079
未収学生納付金収入	33	34	0
未収入金	57	113	56
たな卸資産	1	0	△0
未収収益	-	0	0
その他流動資産	7	13	6
資産合計	22,354	23,465	1,111

※百万円未満を四捨五入しているため、合計額が一致しない場合があります。

負債の部	2021年度	2022年度	増減
I. 固定負債	3,198	1,133	△2,066
資産見返負債(長期繰延補助金等)	2,442	476	△1,966
長期借入金	11	-	△11
長期未払金・PFI債務	745	656	△89
II. 流動負債	2,199	3,365	1,166
運営費交付金債務	-	31	31
寄附金債務	839	834	△5
前受受託研究費	7	1	△6
前受共同研究費	195	199	4
前受受託事業費等	6	1	△5
前受金	37	105	68
預り金	239	243	4
一年内返済予定長期借入金	11	11	-
未払金等	863	1,940	1,077
負債合計	5,397	4,497	△900
純資産の部	2021年度	2022年度	増減
I. 資本金	18,444	18,444	-
政府出資金	18,444	18,444	-
II. 資本剰余金	△1,894	△2,115	△221
資本剰余金	7,842	8,434	592
損益外減価償却累計額(-) (減価償却相当累計額(-))	△9,735	△10,358	△623
除売却差額相当累計額(-)	-	△190	△190
III. 利益剰余金	407	2,638	2,232
前中期目標期間繰越積立金	160	302	142
教育研究環境整備積立金	74	-	△74
当期末処分利益	173	2,336	2,163
(うち当期総利益)	173	2,336	2,163
純資産合計	16,957	18,967	2,010
負債・純資産合計	22,354	23,465	1,111

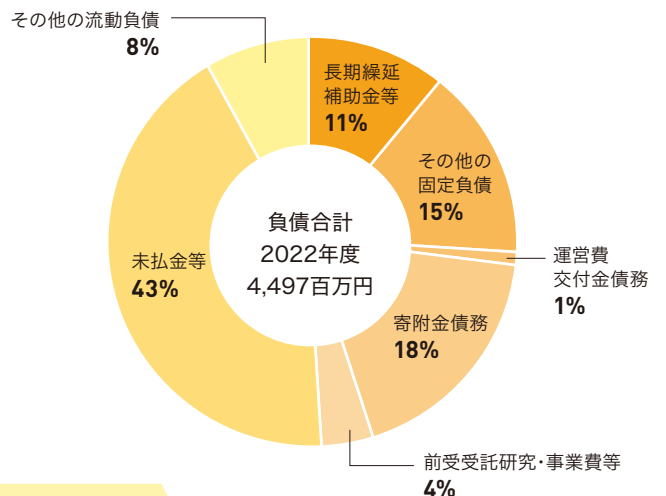
資産の構成内訳



増減要因

資産全体としては前年度と比べ、約11億1千万円増加しています。固定資産は、減価償却費が2022年度に購入した資産計上額を上回っているため、約3千万円減少、流動資産は、普通預金の増加などにより約11億4千万円増加しています。

負債の構成内訳



増減要因

負債全体としては前年度と比べ、約9億円減少しています。固定負債は、国立大学法人会計基準の改訂による資産見返負債の廃止などにより約20億7千万円減少、流動負債は、期末の未払金残高の増加などにより約11億7千万円増加しています。

財務状況

過去5事業年度における財務指標推移

財務指標とは、財務諸表の数字を用いて算出し数値化したものです。大学の財政状況や運営状況を把握する上で参考となる指標です。

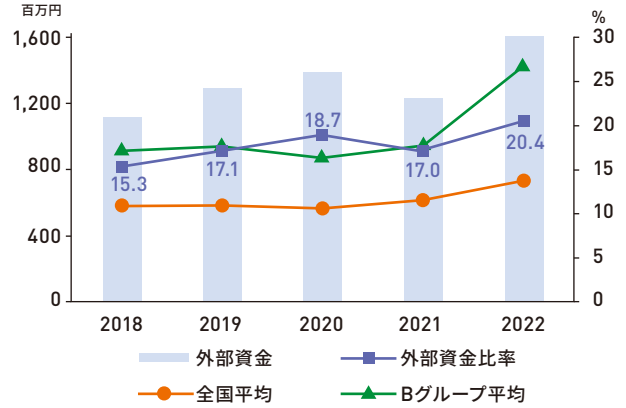
外部資金比率

外部資金比率 = 外部資金 ÷ 経常収益

経常収益に対する外部資金の占める割合を示す指標です。比率が高いほど外部資金の受入が拡大していることを示します。

(単位:百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
外部資金比率	15.3%	17.1%	18.7%	17.0%	20.4%
外部資金	1,126	1,293	1,391	1,232	1,611
受託研究収益	525	518	545	527	826
共同研究収益	373	562	671	576	522
受託事業等収益	50	67	23	39	24
寄附金収益	177	146	153	90	239
経常収益	7,340	7,570	7,455	7,233	7,910



[分析] 外部資金比率は、全国平均と比較して高い水準を示していますが、特に、2022年度は大型の受託研究の受入れがあり、受託研究収益が伸びたことで、外部資金比率が大きく上昇しました。

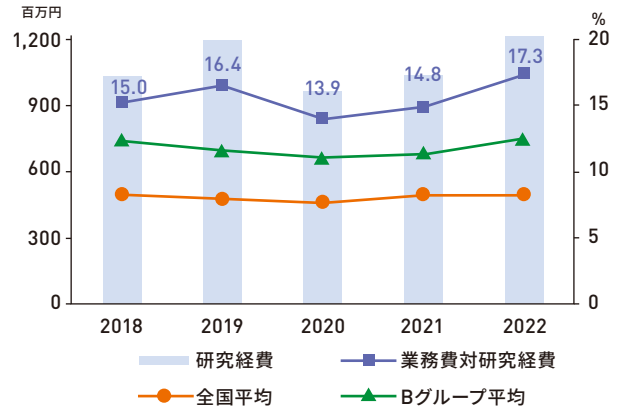
業務費対研究経費

業務費対研究経費 = 研究経費 ÷ 業務費

業務費に対する研究経費の占める割合を示す指標です。

(単位:百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
業務費対研究経費	15.0%	16.4%	13.9%	14.8%	17.3%
研究経費	1,034	1,189	963	1,032	1,310
業務費	6,873	7,248	6,928	6,976	7,550



[分析] 国立大学改革・研究基盤強化推進補助金等の新規採択に伴い、研究費の支出額が増加したことで、業務費に対する研究経費の割合が上昇しました。

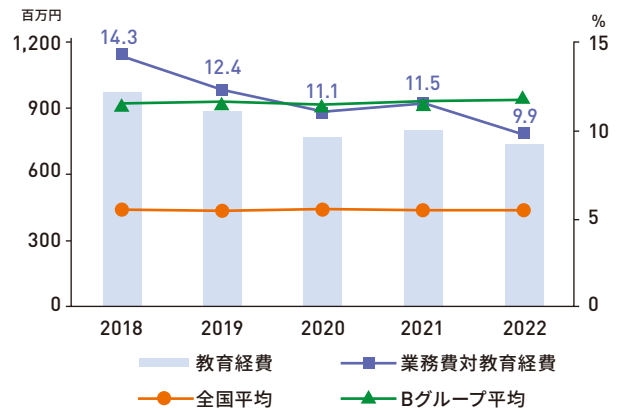
業務費対教育経費

業務費対教育経費 = 教育経費 ÷ 業務費

業務費に対する教育経費の占める割合を示す指標です。

(単位:百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
業務費対教育経費	14.3%	12.4%	11.1%	11.5%	9.9%
教育経費	980	898	772	803	747
業務費	6,873	7,248	6,928	6,976	7,550



[分析] 2022年度は教育経費の支出額が減少しました(2021年度は施設整備費補助金による教育関係施設の修繕などがありました)。また、2022年度は業務費の総額が大きく増加したため、業務費対教育経費の割合は2021年度と比較して低下しました。

比較対象

【全国平均 = 全国立大学法人82法人】

【Bグループ平均 = 11法人】*

*医科系学部を有さず、学生収容定員に占める理工系学生数が文化系学生数の概ね2倍を上回る国立大学法人
室蘭工業大学、東京農工大学、東京工業大学、東京海洋大学、電気通信大学、長岡技術科学大学、名古屋工業大学、豊橋技術科学大学、京都工芸繊維大学、九州工業大学、鹿屋体育大学

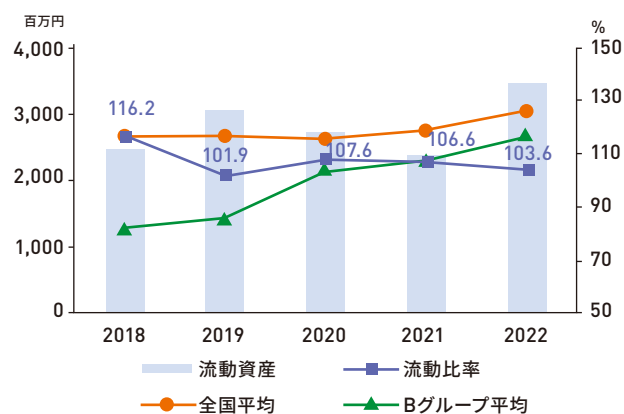
流動比率

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債

1年以内に支払うべき財源を確保しているかを示す指標です。
(単位:百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
流動比率	116.2%	101.9%	107.6%	106.6%	103.6%
流動資産	2,467	3,040	2,736	2,343	3,485
流動負債	2,122	2,985	2,543	2,199	3,365

[分析] 2018年度以降100%を超える数値を示しており、安全な運営をしているといえます。



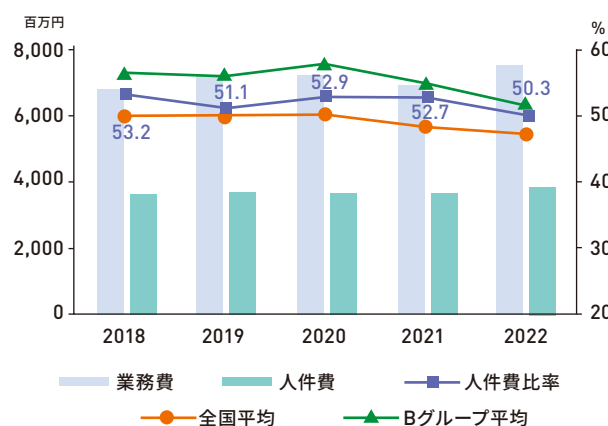
人件費比率

人件費比率 = 人件費 ÷ 業務費

業務費に対する人件費の占める割合を示す指標です。この比率が低いほど大学の効率性が高いことを示します。
(単位:百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
人件費比率	53.2%	51.1%	52.9%	52.7%	50.3%
人件費	3,654	3,707	3,662	3,678	3,798
業務費	6,873	7,248	6,928	6,976	7,550

[分析] 人件費の額は増加しましたが、2022年度は業務費の額も大きく増加したため、人件費比率は、2021年度に比べて低下しました。



一般管理費比率

一般管理費比率 = 一般管理費 ÷ 業務費

業務費に対する一般管理費の占める割合を示す指標です。この比率が低いほど大学の効率性が高いことを示します。
(単位:百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
一般管理費比率	4.2%	4.3%	5.4%	4.9%	4.7%
一般管理費	288	312	378	343	355
業務費	6,873	7,248	6,928	6,976	7,550

[分析] 2020年度は施設整備費補助金による修繕によって一般管理費の計上額が増加し、一時的に一般管理費比率が高くなりましたが、2021年度以降は減少傾向です。

